

# WRITING NOTE

## Topics 1

大音に関する AtoZ を  
集めてみました。

## Topics 2

大音 WEB 訪問 その1

## Interview

大音の☆めがねさん

## News

日本語ライティング支援室通信

vol.10



## お礼状の書き方

最近はこちらな相談がありました。

お礼状、案内状など、音大生は手紙を書く機会が多いもの。  
きちんとした手紙には冒頭に「時候の挨拶」を書くものです。  
今回は、夏にちなんだ時候の挨拶を紹介します。

7月から立秋（8月7日）まで

・ 猛暑（炎暑・盛夏）の候

・ せみの声にぎやかな今日この頃です

立秋を過ぎると…

・ 残暑（晩夏・新涼）の候

・ 立秋とはいえ、まだまだ暑い日が続いております

自分の体感に合わせて素敵な表現を選びましょう。

日本語ライティング支援室では、書き方に関する相談を

何でも受け付けています。予約不要ですので気軽にどうぞ。



発行日：平成 25 年 7 月 31 日発行

大阪音楽大学 大阪音楽大学短期大学部 日本語ライティング支援室

平成 24 年度「産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業」採択事業

H 号館 304 号室（内線 527）相談受付：月～金 10 時～18 時

メールアドレス：daion304@gmail.com

# C HOPIN

「練習室に行くと、必ず誰かがショパンのバラード3番を弾いている」「今練習しています。流れるようなパッセージが大好きです」「今の課題曲」「練習中です」「毎日弾いています」(学生アンケートより)  
ピアノ専攻・コースの学生から、ショパンが圧倒的な票を集めました。

# ショパン



# 大音 D AION

大阪音楽大学、略して大音。  
右下の図は初期の校章のデザインです。「音」の字を5つ組み合わせて作られたそうなのですが、何度見ても「音」の字を見つけれない未熟なスタッフ…。

「大阪音楽大学 80 年史  
楽のまなびや」より



# E 号館

「ホラーハウスじゃないです！」(学生アンケートより) …マニアックなファンの多い E 館。「E 館の3階廊下からは、A 館や中庭がきれいに見える。階段の手すりにもたれてぼーっとするのが気持ちいい」という声も。

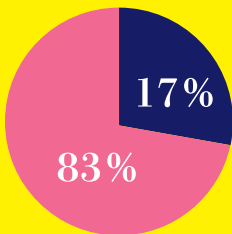
# F IGARO

## フィガロ

「昼休みにかかる曲」「昼が来たなと思う曲」(学生アンケートより)  
モーツァルト作曲のオペラ《フィガロの結婚》。その華やかな序曲が、昼の学内放送で使用されています。

# 女子

# G IRL



「大音の 90% が女の子！」  
(学生アンケートより)

\*実は 80% くらいです。  
(7月1日現在)

# 大音に関する

# A to Z 集めてみました。

今回の特集は、大音の「A to Z」です。学生の皆さんのアンケートをもとに、「大音といえば？」を A から Z まで、26 項目に分けてお伝えします。毎日通っているこの大音の、ちょっと気になるあの話題、大音といえば欠かせないこの場所、面白いポイント。アルファベットによっては、こじつけになってしまったものもあるかもしれませんが…。でも、これを見れば、今の大音の姿が浮かび上がってくるはず！ ご協力くださった皆さん、ありがとうございました。

# 飛行機 AIRPLANE



大音といえば、オペラハウスすれすれに飛んでいく大迫力の飛行機。庄内駅を出て、頭上の飛行機と同じ方向に歩いていくと、誰でも迷うことなく大音に到着できます。

友達とおしゃべりしていると、K 号館まであっという間でしょわか。

# バス

# B US



「すごい早い」  
(学生アンケートより)

ブンブン

# 図書館

企画展示や図書館ブログ  
(<http://d.hatena.ne.jp/daiontoshou/>)  
もおすすめてです。



L



# 中庭

N

NAKANIWA

「憩いの場」「空き時間にゆっくり  
できます」「ほのほの」「すずしい」  
「木陰が気持ちよすぎる」「風がい  
い」「とくにG号館の前がサイコー」  
(学生アンケートより)

M IZUKAWA KINENKAN

# 水川記念館

K号館の昔の名前。当時の学生は、「次の授業どこ?」「水川～」という会話をしていたのでした。



# 大栗文庫

O

HGURI BUNKO

大栗裕(1918~1982年)は大阪船場生まれで1955年に歌劇《赤い陣羽織》で作曲家としてデビューし、ホルン奏者としても有名です。本学では1954年7月から1982年4月までホルンや管弦楽法の講師として後進の指導にあたり、一流の音楽家・教育者を育てるなど、指導者としても優れた業績を残しました。「大阪音楽大学付属図書館大栗文庫」には大栗裕の自筆譜約346点をはじめ写真・愛用のハーモニカなども所有しています。

H 号館

# 2階女子トイレ

行っのお楽しみ…!

うっうっ

# J 自主演奏会

JISHUENSOUKAI

学生が自主的に企画する演奏会。ミレニアムホールでよく開催されています。大学公式の演奏会とはひと味違う、ユニークな選曲や手作りのプログラム冊子などを楽しめます。「J」としてはちょっと苦しいでしょうか。でも気にしない!

I ICE CANDY



(ソフトクリームのイラストしかなかったから、これでゆるしてー。By 制作スタッフ)

アイスキャンデー  
「ばうせ2階のコンビニにたくさん売っている。  
暑い日にはとても美味しい!」(学生アンケートより)

# K 号館

K号館への  
熱い思いを  
書いてくれた人が  
多数!



「天井高い」「パラダイス」「いつ行っても落ち着くし明るい」  
「歴史がある」「イキザマを感じる」「みんなで楽しくセッションしたり、バンド練習できるスタジオがあったり。体育館もある」(学生アンケートより)

音楽博物館がある。インドネシアの人形、ワヤン・ゴレもいる。ベートーヴェンの胸像もある。動かないエスカレーターがある。昭和を感じるソファがある。Macintoshが使える教室もある。サロンにはジャズの名演奏家の写真がずらりと貼ってある。K号館の、あの独特の空間。もとはボーリング場の建物でした。

# U 歌う

UTAU

- ① ますぎて
- ② たいへん
- ③ うっとり

\*タテ読みしてください。

プッポー



# W IND ORCHESTRA

大音の吹奏楽は、世界吹奏楽大会に日本代表として出場した経験もある実力派。メンバー層が分厚いのです。約300名の管・打楽器専攻生が学年ごとに吹奏楽団を編成しています。

# 吹奏楽

# V

# ボーカロイド

VOCALOID

大音生にも人気のボカロ。メロディーと歌詞を入力するだけで歌声を合成できるソフトウェアです。膨大な数の作品がWEB上で公開されています。

# 食堂ばうぜ

なんでもある  
 なんか落ち着く  
 カレーがおいしい  
 パスタがおいしい  
 パンがおいしい  
 天井の音符の  
 デザインが可愛い



上から見ると  
ピアノの形

P AUSE

# Q 求人票

Q JINHYO

Qはまさかの求人票がランクイン。就職したいぞ！と思っているあなたも、まだ就職なんて…と思っているあなたも、一度はA号館1階のキャリア支援センターで求人票を眺めてみてください。

えっ、ずるい？……投稿がなく、困り果てていたところに、学生から救いの手が。Xに似た記号で、#を2つ重ねる（半音を2つ上げる）という意味です。

# ダブルシャープ X

# R ENSHUSHITSU

# 練習室

土日もOK、エアコン完備。グランドピアノがある練習室は160室。箏や電子オルガン等の専用練習室も17室。それにしても大音生の、よく練習することになったら。

# 庄内

SHONAI

# S

ガットン  
ゴットン



トイレが  
新しくなった

大音生が  
一番使う駅

# ヤマハ

YAMAHA

楽器メーカー&音楽教室として有名なヤマハさん。校門前の売店でもお世話になっていきます。ちなみにカワイ（河合楽器製作所）の創始者、河合小市は、もと日本楽器製造（現・ヤマハ株式会社）に勤務していました。

# Z



↑中庭を上から見たところ

ほかのアルファベットも当てはまるやん！と突っ込みが来そうですが…。Zの単語は無理でした。

# トゥツティ

T U T T I

「オペラがとにかく好き！」という人が集まって、資金集めから衣装、大道具、照明、キャストまですべて学生の手で作り上げるオペラ。始まりはなんと1981年！今年は5月19日にR・シュトラウス作曲《ジプシー男爵》を上演しました。

集まれ！大音の素敵なめがねさんたち！

# 大音の★めがねさん

11本目 大学2年 山元 亮一さん（作曲）

今日のめがね：正面から見るとシンプルなブラックのセルフレームですが、つるの部分の内側は鮮やかなイエロー。その部分が形状記憶の素材でできており、かけてみてすぐに買うのを決めただけです。「よくかけたまま寝てしまうのですが、寝返りをうったときでも、壊れにくいし安心です」とのこと。



★今回のめがねさんは、作曲専攻の山元君です。前々回の「土海君のめがねインタビュー」、チェックしました」とのコメントに、テンションがあがるスタッフ。

——今日のめがねは何本目？

「たぶん5、6本目くらいだと思います。小学校5年くらいからかけていますが、2、3年に1本くらいのペースで変えています。いくつかある中から選ぶよりも、『このめがね』と決めて使っています。最近は、日によってめがねがコンタクトかを選びます。」

——併用ですか？

「最近では週の半分くらいはめがねですね。ずっとコンタクトだけだったんですが、大学に入って、めがねで大学に行った時、周りの反応に賛否両論あったんです。『明日から毎日これ来たら？』とほめてくれる友達と、『二度とかけてくるな』って言う友達が出て、『おっ？』と思いました（笑）。昔、めがねをかけ始めた時に、友達に笑われたので、コンタクトにすることに決めんですが、大学では違う反応だったので、めがねもいなくなって。」

——趣味はありますか？

「趣味とは違つかもかもしれませんが、好きなものは動物です。今は家に猫が4匹います。人から貰ったり、拾ったりして集ま

ちょっとブレイク



## 大音 WEB 訪問 その1

音楽の仕事情報館 <http://om.ongakutokotoba.com/>



音楽の仕事情報館 (OMSBI) のホームページがリニューアル！提供するライブイベントの情報をリアルタイムで入手できます。

音楽の仕事情報館

日本語ライティング支援室 <http://ongakutokotoba.com/>



このフリーマガジンを発行している、日本語ライティング支援室のホームページです。フリーマガジンのバックナンバーも読めます。イベント情報は随時ブログにアップ中。

日本語ライティング支援室

ったものなんです。携帯に写真もあります。」

——(写真を見せてもらい) わあ。かわいい。キジトラ模様が多いですね？

「たまたまですが、キジトラ模様が3匹集まりました。一家みんな動物好きなんです。」

### ★音楽との出会い

—— 山元くんは作曲専攻ですが、楽器は演奏しますか？

「小さい頃からピアノを習っているのと、中学校、高校と吹奏楽部でトロンボーンを吹いていました。」

——ピアノを始めたきっかけは？

「幼稚園の時に姉が弾いているのを見て、弾きたいと思って始めました。ピアノ以外の習い事はやめてしまったんですが、ピアノだけは続けていました。途中、楽しくない時期ももちろんあったんですが、今では続けていてよかったと思います。」

——へええ、トロンボーンは？

「中学校の時、吹奏楽部に入学して始めてから、熱中しました。高校の時に、トロンボーンを続けていくのは実力的に難しいかなと考え始めました。それと同じ頃、作曲も気になっていました。吹奏楽で曲を演奏するうちに、『こっぴつこっぴつこっぴつ曲を書ける人、あこがれるな』って思うようになったんです。」

——そこから作曲の道を考えてんですか？

「はい。だけど、その時は曲を書いたこともないし、何を勉強

——曲が浮かぶ時は、楽器の音色も含めて出てくるもの？

「どっかな…。うん、そうですね。不思議なんですけど、今こっぴつこっぴつ曲を書きたいと思って生活すると、そういうのが降ってくる感じです。ただ、曲が降ってくるタイミングは、いきなりです。『今、いい曲出てこないかな』とか考えてる時じゃなくて、全く別の、ボーッとしてる時なんです。」

——作曲の魅力って？

「それまでまったく存在しなかったものを作り出す、そういうところにあると思います。」

### ★大学生活

——作曲のレッスンってどんな様子なんですか？

「実際に演奏するんじゃないくて、楽譜を見てもらいます。先生がその楽譜をじっくり見て、その場でピアノで弾いたりされるんですが、その瞬間は緊張します。ただ、最近は、『書いたものはもう変えられない』と、ちょっと緊張がマシになりました。」

—— 師事している先生は？

「高昌帥先生です。高先生は、ミステリアスな印象です。音楽の構造について、『ダメ』って言われることはありませんが、怒られたことはありません。反対に『いいね！』と言われることもないんですが(笑)。だから『ほめられたい！』とがんば

すればいいのかもわからなかった。高校の先生に相談したら、『やればいいじゃない』って言われて、作曲で音楽大学を受けるための準備を始めました。今年ダメでも来年受けようって考えて。」

——それで、大音の作曲専攻に無事入学できたんですね。

### ★作曲風景

——作曲ってどんな風にするんですか？

「音楽を搾り出す感じです。突然、ふっと浮かぶこともありませんが、期日があるものは搾り出すことが多いです。今はピアノソナタを作っています。」

——曲はどこから書くもの？

「搾り出す時は最初から書きますが、いきなり浮かぶ時は、真ん中の部分が出てくることもあります。そういうのをつなぎ合わせたり、搾り出して書いている途中で浮かんで、『あ、これ入れたいな』って思ったら、書いている部分から取り入れることもあります。」

——よく浮かぶ場所やタイミングってありますか？

「一番よく浮かぶのは、お風呂に入ってる時なんですけど、すぐに書き取れない…。それで、せっかく浮かぶというか、降ってきたのに、忘れてしまうこともあります(笑)。普段は、浮かんだら五線紙にメモを取ります。メロディだけでもメモしておいたら、忘れないので。」

るといつか、先生の反応を引き出したいと思いますね。」

—— 大学で始めたことってありますか？

「副専攻でヴァイオリンを始めました。弦楽器をしたことがなくて、ずっとしてみたかったので、大学で出来て良かったです。ただ、とても難しい楽器なので、『ヴァイオリンをしている子ってすごいな』って思いました。そういうのを経験してしまつと、曲を作る時、『これ弾かせたらかわいそうかな』って思ってしまう(笑)。」

### ★将来について

—— 将来について考えていることはありますか？

「まだ、具体的には決めてないんですが、この大学にいるうちに考え方が変わるような経験が出来ればいいと思っています。この大学に来た一番の目的は、将来何がしたいかを決めるっていうことだったので、それを見極めたい。」

—— 音楽で興味のあるジャンルなどは？

「今は映画やテレビ、CMなど、BGM的に音楽をつけるのに興味があります。あと、大学では、クラシックが中心ですが、ほかのジャンルの曲をたくさん聴いて、それを取り入れて作曲をしたいですね。」

—— 山元君の作品を聴けるのを楽しみにしています。今日はありがとうございました！

昨年に続いて第二弾！

# PV講座を 開催しました。

2013年6月14日・21日・28日  
17:00~18:30 K号館118教室  
講師：三丸 聡さん

(ビジュアルアーツ専門学校大阪 講師)

2013年1月16日に開催した第1回PV講座の好評を受け、今年度もPV講座を開催しました。今年度は3回連続講座とし、撮影から編集まで学生自らが行って、2分程度のPVを作りました。3回の講座をまとめたDVDを日本語ライティング支援室(H号館304号室)で貸し出す予定です。



撮影風景

## 講義



① まず「PVとは何か?」「写真はどんな構図で撮ったらよいか」などのレクチャーを受けた後、今回使用する曲を聞いて、各自イメージを出し合いました。それに基づき、講師の三丸さんがPVのカット割りを決め、受講者の中から配役を決定。最後に、ロケ地のK号館をみんなでチェックしました。

## 撮影



② 講師の演出のもと、スマートフォンで撮影に挑戦。普段、何気なく見ている空間でも、さまざまな演出上のテクニックを使うことで、イメージに合う映像を撮影することができます。目線の配り方、演技指導や構図の取り方など、初めてのことにとまどいながらも、1時間で約20カットの撮影をしました。

## 編集



③ 撮影した映像を使って、MacのiMovieで編集作業をしました。ソフトの基本的な使い方に加えて、PVの最初に場所の説明カットなどを入れ、世界観を作るなど、効果的な映像にする編集テクニックも学びました。

「音楽講師」をお呼びして

# 卒業生トークイベント を開催しました。

- 第1回 2013年6月26日  
17:00~18:00 B号館207教室  
講師：北野 真由子さん（ヴォーカル講師）
- 第2回 2013年7月1日  
17:00~18:00 B号館207教室  
講師：西本 あいさん（ピアノ講師）  
：森本 純子（ピアノ講師）

日本語  
ライティング  
支援室  
通信

こんなことをしています。

大音には、将来、音楽講師を目指す学生が少なくありません。でも、具体的に今、何をすればいいのか、悩んでいる人もいるのでは？そんな学生のために、トークイベントを企画しました。ひとくちに講師といっても、音楽教室に勤務したり、フリーで出張レッスンしたりとさまざま。音楽のジャンルもさまざまです。このトークイベントは通年を通して数回企画し、いろいろな講師をお呼びして、自分の未来像を考えるきっかけにしてもらいたいと考えています。

第1回の講師は北野真由子さん。声楽専攻を卒業後、一般の企業に就職し、現在は京阪神の音楽教室でポップスやゴスペルの歌唱指導をされています。当日は、一般企業での経験が教える仕事をする上でどのように役に立ったかなどを話していただきました。

第2回のゲストは西本あいさんと

森本純子さん。1~2年前に本学を卒業・修了されたばかりのフレッシュなお二人に、ヤマハの講師シstemなどを話していただきました。今後も定期的に開催していく予定です。

希望者にはDVDを  
貸し出しています。



本番は  
8月29日～9月1日  
ぜひお越し下さい!

企画も！演奏も！音楽で有馬を盛りあげよう

# 有馬温泉ゆけむり大学 今年も始まりました。



有馬温泉ゆけむり大学とは、兵庫県の有馬温泉で8月～9月に開催される、大学連携のイベントです。(社)有馬温泉観光協会と大阪音楽大学×近畿大学×神戸芸術工科大学×武庫川女子大学の4大学が、「つながり」をテーマに若者の力で有馬温泉を活性化させようと、2010年に始めた企画です。

昨年は大音によるストリートライブのほか、近畿大学によるバスボム作り体験や有馬散策企画「ブラアリマ」など、個性的なイベントが数多く行われました。今年はさらにパワーアップして、大音も他大学とともに企画立案から参加し、ただ演奏するだけでなく「イベントを作る」ことを学んでいます。

今年の大音による企画は「いらっしやい☆ライブin有馬」。有馬温泉街の入り口である「金の湯足湯」前でステージを行い、



演奏とMCで観光客のおもてなしをします。また、他大学と同様、有馬サイダーと炭酸せんべいを楽しむ「炭酸ガーデン」のBGM演奏なども行う予定です。

これらの企画のために、参加メンバーは毎週1～3回の会議を昼休みに行っています。サポートは音楽の仕事情報館と日本語ライティング支援室。7月7日には、有馬温泉にて、他大学や有馬温泉観光協会の方々に向けて、企画のプレゼンテーションを行いました。

## おちネ夕

こんなこともしています

本を貸し出しています。

日本語ライティング支援室には「書くこと」に関するハウツー本や、デザイン関係、キャリア支援の本などがあり、個人所有でないものに関しては貸し出しをしています。(個人所有の本でも貸し出しOKのものがあります)。

最近のおすすめはこの2冊。貸し出し期間は2週間です。

Q: 竹久夢二のイラストを広告に使っているのですか？  
答えはこの中に。



『デザイナーのための著作権ガイド』  
赤田 繁夫 / 上野 善弘 著



『20歳の自分に受けさせたい文章講義』  
古賀 史健 著

定期的にも名刺講座を開催しています。



1ヶ月に1回のペースで名刺講座を開催しています。昼休みの30分という短い時間のため、基本的には当室が用意したひな形から加工してもらい形式ですが、「じつくりイチから作りたい!」という要望にも答え、オリジナル名刺の作成も手伝っています。(この場合は30分以上かかります)。

チラシ制作のお手伝いもしています。

学生の皆さんがチラシを作る時に必要な、情報のまとめ方やデザインのコンセプト決めなど、チラシ制作のサポートをしています。アドビ社のイラストレーターが使えるPCもあるので、必要な場合は、それらのソフトを使ってチラシを制作することができます。(最低限の使い方はレクチャーしますが、基本的には自力で操作してもらいます)。

チラシ作りの相談に予約は不要ですが、PCソフトを使いたい場合は、専門のスタッフしか対応できないため、事前に予約をして来室してください。

書き方の相談も、  
随時受け付けています!

名刺を持つことで社会人としての自覚を持ってもらいたい、という狙いの他に、WORDの基本的な使い方を学んでもらうことにも重点を置いています。